

施設書類の翻訳文書

1. Celia(セリア)

(1) 表紙

1 視覚障害の方々のための図書館「書籍への便利なアクセス」

(2) 次ページ

1 セリア図書館は視覚障害者および印刷物障害者向けの特別な国立図書館です。書籍や情報に対して障害を負っている方々へ、(健常者と)平等なアクセスを増やすために設立されました。この大変便利なセリア図書館はフィンランドの著作権法律制定により実現されました。

2 セリアは 1890 年にセリー・マチェリンにより創設されました。1978 年より教育省の元で国立特別図書館として機能してきましたが、2001 年にはその創立者の名前を冠して、セリアと名付けられ現在に至っています。

(3) 次ページ 「読書のよろこび」

1 セリア図書館はコレクションとして、三万冊の本を所蔵しています。それらは総て障害者が読めるようになっており、音読の本、点字の本や子供のための電子本や立体本などがあります。コレクションとして点字の音楽や浮き彫りの写真もあります。

2 音読の本はとても人気があります。小説や回顧録、ノンフィクションや詩歌などあらゆる分野の本が音読本になっています。セリアの音読本はデジタルフォーマットに則って録音されています。

3 セリア図書館は利用無料です。書籍を借りるには様々な方法があります。電話で、メールで、またはWEB経由で。またセリアの本や通常の公的図書館でも借りることができます。

(4) 次ページ 「あらゆるレベルの教育でのテキストブックとして」

1 セリアは印刷物障害を負った生徒さんに使ってもらうため、テキストブックやその他の学習教材をプロデュースし、販売し貸し出しを行っています。それらのテキストブックはデジタルフォーマットに則っており、点字や電子本となっています。浮き彫りの写真セットもプロデュースされています。小中学生向けのテキストブックは費用

が発生します。

- 2 総ての視覚障害を負った生徒さんのニーズに応えるよう、総ての教材が編集されています。セリアのコレクションになっていれば、その他印刷物障害をもった生徒さんも借りたり購入したりすることができます。

(5) 次ページ 「それぞれの分野でのエキスパート」

- 1 セリア図書館は国際的に印刷物障害の方々が情報・図書館サービスへアクセスするのを促進するために設立されています。セリアはデイジー（デジタル・音声情報システム）コンソーシアムのメンバーです。セリアは IFLA 国際図書館連合会およびその視覚障害者のセクションの活動に積極的に参加し、他国の視覚障害者用の図書館と連携を図っています。
- 2 教育省により設立された、点字代表団はこの図書館と連携して機能し、フィンランドの点字システムの使用を促進発展させます。図書館後援者および専門家より構成される音読本評議会は音読本のナレーションや技術的な品質をモニターし評価します。

(6) 次ページ

- 1 病気や障害により標準の印刷物を読むことができない者は誰でも後援者として登録することができます。印刷物障害とはすなわち、視覚障害、視聴覚障害、失語症、失読症、精神障害などを言います。専門家によるこれら障害の一つに該当する意見、もしくは視覚障害のメンバーであることが条件となります。学校や公的図書館、ナーシングホームといった組織も後援者として登録することができます。

(7) 次ページ セリアの詳細情報（省略）

以上